

「遠藤忍の資料」 紙媒体版

逆求人フェスティバル
『上位校』
2011.11.20



1から10へ

目の前にあるものを、もっとよりよく、
もっとおもしろくするにはどうしたらいいか。
新しいものをゼロからつくり出すことよりも、
今あるものを改善して新たな価値をつくり上げていくことに、
この上ない喜びと自信を感じています。

想いを形に

自分の描いている理想や想いを、実際の活動に結びつけて、
常に意味を持たせながら形あるものに仕上げています。
同じように、誰かが想い描いていることを
形に落とし込んでいくことで誰かをサポートすることが、
自分の強みだと確信しています。

誰かと共に

人とのつながりの中で、自分一人だけで動かず、
それぞれの強みを活かして
物事を進めることの大切さと喜びを痛感しています。
調和とぶつかりを繰り返しても、それでも人は、
ことばを通じて分かり合えると心の底から信じています。

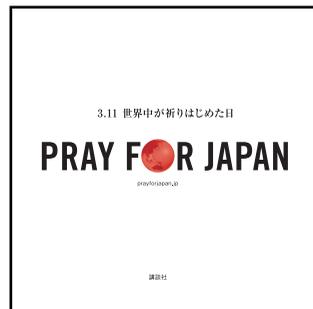
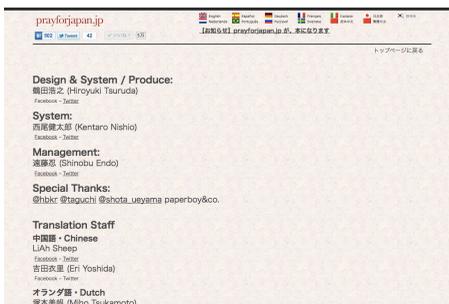
【遠藤忍の経験】

2011.3.11. あの日 の出来事は、多くの人々の考え方や価値観を変えました。私も例外なくその一人、だと思っていました。しかし、実際は何も変わっていませんでした。3.11を機に私が関わったソーシャルムーブメントが気付かせてくれたことは、私の強みは変わっていませんでした、ということでした。

prayforjapan.jp 多言語翻訳プロジェクト

#prayforjapanがつけられた感動するエピソードをまとめたWebサイト prayforjapan.jp の「心に残るつぶやき」を複数の言語に翻訳するプロジェクトのまとめ人を務めました。現在は、電子書籍の多言語化を進めています。

互いの顔も見ることがない翻訳ボランティアはのべ**50名以上**。FacebookやGoogle Docsを利用して翻訳された言語は**15言語**。参加したボランティアの「何かしたい」という想いを翻訳ボランティアという形で提供してきました。



【将来携わりたい分野】

学校教育

専門性と総合性が必要なフィールド

40

【セカンドキャリアの方向性】

中学校の英語教員

子ども自身の能力を伸ばし、
子ども自身が自分の想いを形作り、
コミュニケーションを楽しめるように

30

【携わりたい仕事】

すでにある仕組みを活かしながら、
人々の想いをカタチにするための
場づくりをしていきたい

23

【なぜ就職活動か】

働くという意義を語れる教員になりたい
教育以外の分野で自分の力を蓄えたい

【連絡先】

job2013@enshino.biz
080 4195 5834

<http://twitter.com/enshino>
<http://facebook.com/enshino>

今日で紹介した以外にも
たくさんのプロジェクトに関わりました
詳しくは、遠藤忍・就活特設ページを
ごらんください

<http://enshino.biz/job2013>